

青山・情報システムアーキテクト育成プログラム (ADPISA) 中級履修モデル (ADPISA-M) 2025年度募集要項

青山学院大学社会情報学部附置リエゾンラボ
ADPISA事務局

■ プログラムの概要

青山・情報システムアーキテクト育成プログラムADPISA は、DX 時代の情報システム創出を担う「情報システムアーキテクト」を育成する社会人向け教育プログラムです。DXによる産業構造の変革により、これまでのIT技術者は時代のニーズに適応できなくなっています。ADPISAの中級履修モデルのADPISA-Mは旧来のIT業界で狭い意味での情報技術に特化した知識・スキルで働いてきたIT技術者に対応し、組織・人の活動も含めた広義の情報システムに関連する主要な知識体系を修得し、それらの知識を活用して、組織の大方針の下でDXの実務を遂行できる情報システムアーキテクトを育成するプログラムです。

運営主体となる青山学院大学社会情報学部は、文理融合教育、実践的問題解決教育を指向しており、情報システム人材の育成はその一つの柱となっています。本プログラムにより、社会人向け教育プログラムを揃え、産学連携によって次代を担う情報システム人材の育成・交流の場を作ることで、情報システム人材育成の拠点となることを目指しています。

■ プログラム内容

必修科目：37.5時間

- ・情報システム（中級編）
- ・価値を実現するためのプロジェクトマネジメント

選択科目：120時間

- ・ビジネスモデリング（プロセス・モデリング/データ・モデリング）*
- ・生成AIで変わる情報システム*
- ・情報×経営による価値創造デザイン*
- ・アジャイル開発入門*
- ・デザインシンキング入門
- ・DX時代の情報技術者のライフデザイン*
- ・情報処理関連選択科目群

*のついた科目は同日開催のADPISA-H科目を選択的に受講可能です

■ 履修証明書

本プログラムは、青山学院大学履修証明制度に対応しています。修了要件を満たした方は、学校教育基本法に基づく履修証明制度により履修証明書が交付されます。

■ 募集人員

30名（応募資料による選考を行います。）

■ 開講期間

2025年 6月 07日（土）～ 2025年 10月 25日（土）

（その他、2025年 5月 31日（土）にキックオフ、2025年11月15日（土）に修了式を開催予定）

■ 講座実施場所

2025年度のADPISA-Mは、青山キャンパスでの対面式授業を基本に、Zoomを使用したオンラインでの講義も含めて実施します。オンライン講義の詳細は別途連絡します。

■ 出願資格

大学卒業、またはそれに相当する者。情報システムに関する実務経験を持つ者。

■ 出願書類

受講申込書（学歴、職歴、志望動機）

■ 出願手続き及び期間

2025年 3 月 4 日（火）～ 2025 年 4 月 30 日（水） 23:59

■ 受講申し込み方法

下記のサイトにある受講申込書にご記入の上、送信してください。

<https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/adpisa-m#info>

■ 選考基準

受講申込み書の履歴、受講の動機などから選考します。主な判断基準は以下です。

- 出願資格を満たしているか否か
- 学ぶ意欲が高く、開講期間の受講科目を履修することが可能か否か
- ADPISA-M 修了後、ADPISA-M で得た職務遂行能力を活かすことができるか否か

■ 選考結果通知

2025 年 5 月 2 日（金）

5月 2日（金）までに選考結果が届かない場合は、メールでお問い合わせください。
なお選考評価に関するお問い合わせには一切お答えできません。

メールアドレス：adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp

メールタイトル：「ADPISA-M 選考結果問合せ」

メール内容：氏名、電話番号を記入してください。

■ 入学手続き・受講料等

受講の受入れが決まりしだい支払方法を連絡しますので、所定の期間内に支払いを完了してください。

支払締め切り日(予定) 2025年5月17日（土）

受講料	
120時間（履修証明対応）分のセット受講料 （すべての科目の受講が可能です）	400,000円
60時間（履修証明対応）分のセット受講料	240,000円

(総時間数120時間未満の科目の受講が可能です)	
1科目を単独に受講する場合	1科目あたり60,000円
ADPISA履修証明取得者対応の単科受講料 (Alumni割)	1科目あたり30,000円

法人によるお支払いには請求書の発行も可能です。その他、支払日、支払方法等個別のご相談やご質問は、事務局までお問合せ下さい。

■履修証明書対応の修了要件

本プログラムは、青山学院大学履修証明制度に対応しています。学校教育基本法に基づく履修証明制度により、以下の修了要件をすべて満たした受講生には履修証明書が交付されます。

- (1) 修了した科目の総時間数が規定時間数(60時間、または120時間)以上であること。
- (2) 必修科目をすべて修了していること。
- (3) 対面で実施する科目の2/3以上の時間数を対面で受講していること。ただし、ADPIASA-M開講前に対面受講を免除されている受講生を除く。

以上

青山学院大学社会情報学部附置リエゾンラボ
ADPISA (青山・情報システムアーキテクト育成プログラム) 事務局
〒252-5258神奈川県相模原市中央区淵野辺5丁目10番1号
Tel: 042-759-6101 e-mail: adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、神と人ともに仕え社会に貢献する「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。

本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。

それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。

本学のすべての教員、職員、学生は、相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。